

パブリックコメントにおける修正内容

提出意見 No.	反映ページ (パブコメ案)	修正前	修正後
2	44		
3	63	記載なし	<div data-bbox="1715 1192 2576 1226" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>コラム：ごみ処理の現状と課題及び解決の方向性（ごみ処理の有料化）について</p> </div> <p data-bbox="1843 1234 2169 1264" style="text-align: center;">（環境審議会答申（一部抜粋））</p> <p data-bbox="2585 1272 2789 1302" style="text-align: right;">令和4年9月6日</p> <p data-bbox="1715 1314 2789 1465">ごみ処理の課題である「ごみ減量」は、貴市が表明する「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた効果的な取組であると同時に、市民が取り組みやすい行動であると考えますが、島田市のごみの減量化・資源化における市民に対する普及啓発は充分とは言えず、ごみ減量に対する意識が市全体に浸透していないのが現状です。</p> <p data-bbox="1715 1478 2789 1671">また、ごみ処理の有料化においては、国が、「経済的インセンティブを活用した一般廃棄物の排出抑制や再利用の推進、排出量に応じた負担の公平性及び住民の意識改革を進めるため、一般廃棄物処理の有料化の推進を図るべきである。」と市町村の役割を定めており、ごみ減量への経済的インセンティブを提供するシステムとして「有料化」を実施する自治体が増えていることから、ごみ処理の課題解決に向けた効果的な施策の一つであると考えられます。</p> <p data-bbox="1715 1684 2789 1751">当審議会では、これらを総括し、まずは市民のごみ減量に対する意識の向上と行動変容を促す具体的な取組を図った上で、その経過を踏まえ、ごみ処理の有料化については検討すべきと考えます。</p>

記載なし

コラム：COOL CHOICE

COOL CHOICEとは、CO2などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしようという取組です。



本市では、平成29年4月11日に「島田市COOL CHOICE宣言」を行い、市民一人ひとりが自覚し、環境への負荷の少ない社会の構築を目指して行動できるよう、率先して取り組んでいます。

■これまでに本市で実施している主な取組

- 家庭や地域のエコリーダーを育成する小学生向けの温暖化対策のプログラムである「アース・キッズ事業」
市の環境人材バンクに登録された環境教育・環境学習に知識や技能を持つ方を環境に関する講座や体験教室を開催する団体や学校などに派遣する「環境人材バンク事業」
自ら居住する住宅に省エネルギー設備（蓄電池、燃料電池）を設置する選択をされた方に対する補助金や、家庭から出る生ゴミを家庭の中で減量しようと行動する方への「生ごみ処理容器等」への補助金



■ゼロカーボンアクション

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。できるところから、「ゼロカーボンアクション」に取り組んでいきましょう。

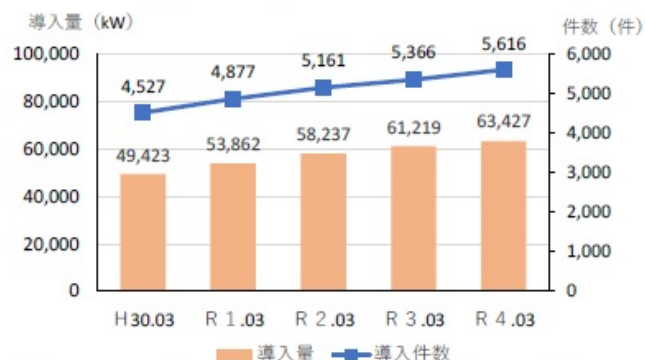
Energy-saving tips: エネルギーを節約・転換しよう! (太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう!), CO2の少ない交通手段を選ぼう! (食ロスをなくそう!), サステナブルなファッションを! (3R(リデュース、リユース、リサイクル)), CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう! (環境保全活動に積極的に参加しよう!)

出典：環境省

3 新エネルギー・再生可能エネルギー

本市では、太陽光発電などの導入が進んでいるほか、市有施設において、温泉から湧出するメタンを活用したコジェネレーションシステムの運用、ごみ焼却施設の廃熱を利用して発電を行っています。

■FIT認定再生可能エネルギーの導入量と導入件数の推移 ■市有施設の導入量（発電出力）



資料：再生可能エネルギー電子申請 事業計画認定情報公表用ウェブサイト（資源エネルギー庁）より作成

Table with 2 columns: Energy Source, Capacity (kW). Rows: 太陽光 (149.0 kW), 太陽光 (PPA) (208.5 kW), メタンガス (100.0 kW), 廃棄物 (1,990.0 kW), 合計 (2,447.5 kW)

資料：島田市

3 再生可能エネルギー

本市では、太陽光発電が 55,313kW、水力発電が 65,258kW、バイオマス発電が 41,330kW、合計 161,946kW の再生可能エネルギーが導入されています。再生可能エネルギーによる年間の発電電力量は 672,580MWh、大規模水力発電を除くと 386,736MWh と推計されます。これを再生可能エネルギーの自家消費分を含めた市内の使用電力量の推計値（996,230MWh）で除して「電力の自給率」とすると、前者は 67.5%、後者は 38.8% となります。

■再生可能エネルギーの導入実績

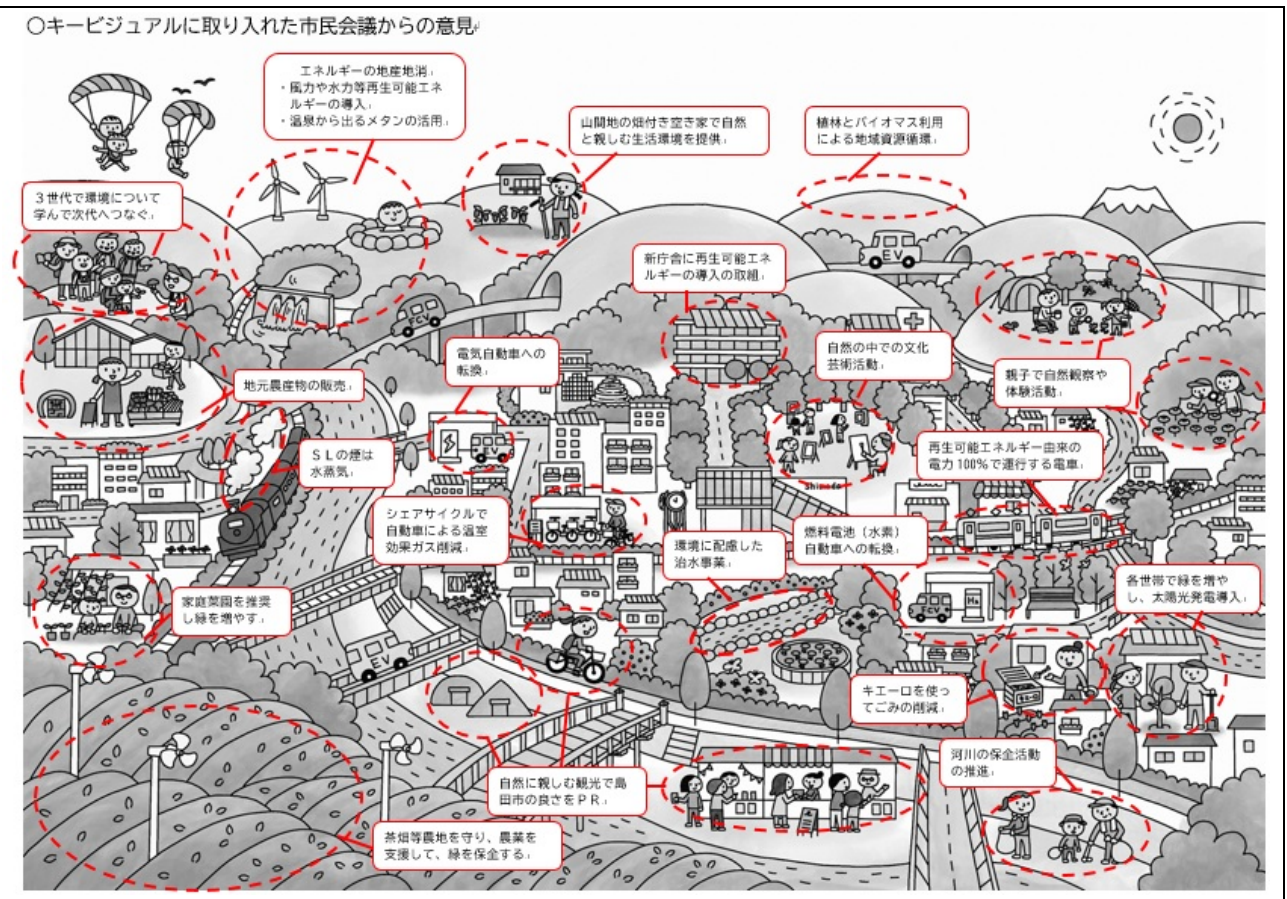
Table comparing 2013 (Heisei 25) and 2021 (Reiwa 3) performance for various renewable energy sources like solar, hydro, and biomass, including capacity and annual generation volume.

資料：再生可能エネルギー電子申請 事業計画認定情報公表用ウェブサイト（資源エネルギー庁）、図表でみるしずおかエネルギーデータ（静岡県）、当市資料より作成

※年間発電電力量は推計値。大規模水力発電のみ実績を使用。ただし、2012（令和3年度）は平成29年度実績。

13	21	ごみの排出量をみると、全体としては令和元年度まで増加した後、減少傾向にあり、この傾向は可燃ごみ、資源ごみについても同様となっています。	ごみの排出量の推移をみると、可燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみのいずれも、大きな増減が見られない状況です。
15	15, 27	記載なし	<p>第2節 地球環境</p> <p>1 温室効果ガス 市内から排出された2019（令和元）年度における温室効果ガス排出量は、二酸化炭素換算で853.7千tとなっており、2013（平成25）年度を基準年度として比較すると、15.8%減少しています。 温室効果ガス排出量の推移をみると、おおむね減少傾向にあります。 <u>市内の事業者における脱炭素へ向けた取組としては、LED等省エネ製品の利用、冷暖房の適正な温度設定、太陽光パネルの設置、ボイラーの高効率タイプへの更新、夏季のグリーンカーテンの設置、電気使用量の見える化、環境マネジメントシステムの運用等が見られます。</u></p> <p>第6節 環境教育・協働</p> <p>本市では多様な環境教育を実施しています。一般廃棄物焼却施設である田代環境プラザでは、見学を受け付けており、近年では毎年見学者が1,000人以上となっています。 また、地球温暖化対策に取り組む新たな担い手を育成するため、アース・キッズ事業*を実施しています。近年では参加校10校、500人前後が参加しています。 市内の環境美化活動としては、市内一斉環境美化活動、リバーフレンドシップ*、ボランティア・サポート・プログラム、アダプト・ロード・プログラムがあり、令和2年度は54団体が参加しています。 <u>市内の環境に関わる各団体では、大井川の美化活動、田植え・稲刈り体験、講演会などの取組が展開されています。課題としては、新しいメンバーの加入が少ない、メンバーの高齢化、活動がマンネリ化しているといった意見があがっています。</u></p>
25	71	<p>(2) 行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの地産地消を促進する。 ・学校の授業で市内の自然を知り、実際に足を運んで体感できる機会をつくる。 ・学校給食での地産地消、有機野菜の使用を推進する。 ・環境に関する情報発信の機会、市民と共に考える機会をつくる。 ・キエーロで生ごみを堆肥化したものを農業で活用できるよう取り組む。 ・コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進する。 	<p>(2) 行政</p> <p>■環境審議会 島田市環境基本条例第19条に基づき、市長が委嘱する委員15人以内により組織されています。市長の諮問に応じ、環境の保全・創造に関する事項について調査・審議します。</p> <p>■環境管理委員会・幹事会 島田市環境基本条例第20条第2項に基づき、庁内に設置する横断的な推進組織です。計画の進捗管理や効果的な取り組みの検討、複数の所管による関連事業の調整を行います。</p> <p>■庁内各課 市の施策に環境配慮を織り込み、率先して計画を推進するとともに、その進捗状況を把握し、環境管理委員会及び幹事会に報告します。</p> <p>■事務局（環境課） 各主体から市への環境に関する意見提出、問い合わせの窓口としての役割を果たすとともに、環境審議会や環境管理委員会の事務・とりまとめなどを行います。 また、今日の幅広い環境課題の解決には、広域的な取組とともに、専門的・技術的な知見が必要となることから、国・県や周辺市町などとの連携・協力を努めていきます。</p>

28 44 記載なし



29 45

第2節 ゼロカーボンシティを実現した島田市の将来の姿

目指すべき将来像を実現するためには、そのイメージを具体的に持つことが重要です。前節では、2050年の島田市の自然や暮らしを中心にイメージした図を示しました。本節では、ゼロカーボンシティを実現した2050年の島田市がどのような社会になっているかを技術の進展を中心にイメージするため、島田市の将来の姿が静岡県将来の姿と重なることが多いと仮定し、「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」に描かれている静岡県の将来の姿を以下に示します。

(以下省略)

第2節 ゼロカーボンシティを実現した島田市の将来の姿

目指すべき将来像を実現するためには、そのイメージを具体的に持つことが重要です。前節では、2050年の島田市の自然や暮らしを中心にイメージした図を示しました。本節では、ゼロカーボンシティを実現した2050年の島田市がどのような社会になっているかを、社会の仕組みの変化や技術の進展を中心にイメージするため、静岡県の「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」や公益財団法人地球環境戦略研究機関の報告書「ネット・ゼロという世界-2050年 日本(試案)-」を参考に、将来の島田市の姿を描きました。

(以下省略)

30 64

コラム：ごみ減量

島田市では、「ごみ削減マニュアル」を作成し、「毎日の生活の中でできるごみ削減」や「事業所ごみの削減事例」を掲載して啓発することにより、ごみの減量に取り組んでいます。

<家庭編に記載のチェックリスト>

○Attitude (心構え)

私は、ごみの削減を心がけている 「もったいない」が合言葉になっている

自分が出しているごみの量を知っている エコマークを商品購入の参考になっている

○Reduce (発生抑制)

日頃から、できるだけごみを出さないようにしている
マイバッグを持参したり、簡易包装を店に求めている

マイボトルやマイはしを使っている 詰め替え製品をよく使う

長く使えるものを買う
生ごみを少なくするよう、買い物や調理を工夫している

○Reuse (再利用)

友人や知人と、不要品を融通しあっている

コラム：ごみ減量

田代環境プラザでは、見学時に「エコライフチェック (ごみ編)」を配布し、ごみ減量に取り組んでいます。

■エコライフチェック (ごみ編)

1	家での食事や外食時は残さず食べる。
2	材料を無駄なく使うエコクッキングを行うようにしている。
3	生ごみは水分を十分切ってから出している。
4	ペットボトル・トレイ・新聞紙・ダンボール・雑誌・食用油・古布類等は、分別している。
5	お菓子やティッシュの箱などは「雑紙」として資源ごみに出している。
6	リターナブルびん(ビールびんや酒びん等)は、販売店に返却、または地域の資源回収に出している。
7	チラシの裏面をメモ用紙にする。
8	買い物のときは、マイバックを持参する。
9	買う前に本当に必要かどうかよく考えて、環境への負担・悪影響が少ないもの、長く

		<input type="checkbox"/> 不要品をフリーマーケットやリサイクルショップなどにまわしている <input type="checkbox"/> リサイクル品を利用している <input type="checkbox"/> リターナブルビンなど、再使用ができる容器を購入している <input type="checkbox"/> 古着を雑巾にするなど、不用品をほかの用途で使っている ○Recycle（再生利用） <input type="checkbox"/> ごみの分別を徹底している <input type="checkbox"/> 生ごみを堆肥にしている <input type="checkbox"/> お菓子の箱や包装紙は、燃えるごみではなく「雑がみ」の回収に出している	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1745 142 1804 176"></td> <td data-bbox="1804 142 2831 176">使えるものを選んでいる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1745 176 1804 210">10</td> <td data-bbox="1804 176 2831 210">リサイクル商品や詰め替え商品を優先して購入している。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1745 210 1804 243">11</td> <td data-bbox="1804 210 2831 243">必要のない包装（過重包装）はことわる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1745 243 1804 277">12</td> <td data-bbox="1804 243 2831 277">不用品をバザー、フリーマーケットなどに回すようにしている。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1745 277 1804 310">13</td> <td data-bbox="1804 277 2831 310">壊れた物は、修理して使っている。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1745 310 1804 344">14</td> <td data-bbox="1804 310 2831 344">マイ箸やマイボトルを持ち歩いている。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1745 344 1804 378">15</td> <td data-bbox="1804 344 2831 378">家族で「省エネ」・「リサイクル」・「環境問題」などの話をする。</td> </tr> </table>		使えるものを選んでいる。	10	リサイクル商品や詰め替え商品を優先して購入している。	11	必要のない包装（過重包装）はことわる。	12	不用品をバザー、フリーマーケットなどに回すようにしている。	13	壊れた物は、修理して使っている。	14	マイ箸やマイボトルを持ち歩いている。	15	家族で「省エネ」・「リサイクル」・「環境問題」などの話をする。
	使えるものを選んでいる。																
10	リサイクル商品や詰め替え商品を優先して購入している。																
11	必要のない包装（過重包装）はことわる。																
12	不用品をバザー、フリーマーケットなどに回すようにしている。																
13	壊れた物は、修理して使っている。																
14	マイ箸やマイボトルを持ち歩いている。																
15	家族で「省エネ」・「リサイクル」・「環境問題」などの話をする。																